

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	08 05 14	中期総合計画主要施策番号	3-08	担当課	部・課	農政部 農地整備課	
事業名	耕地災害復旧事業				内 線	3158	
					E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S25 ~	根拠法令等	暫定法(昭和25年法律第169号)、激甚法(昭和37年法律第150号)				
実施方法	市町村へ補助金を交付して実施					国庫・県単	補助公共

事業の概要等	目的(必要性)	異常な天然現象により被災した農地及び農業用施設等の復旧工事を行い、従前の機能を回復させる。				
	対 象	農地(現に耕作している水田、畑、樹園地等)及び農業用施設等(農地の利用又は保全上必要な公共的施設で受益戸数2戸以上)				
	目指すべき姿	被災した農地等の早期復旧により、農業用施設等の安全性を確保し、農地の保全を図る。				
	事業内容	異常な天然現象により被災した農地及び農業用施設等について、従前の機能を回復させるため市町村等が行う必要な整備に対して補助する。(基本補助率:農地【国】5/10、農業用施設【国】6.5/10)(1戸当たりの負担額に応じ、また、激甚災害指定等により補助率の高上げがある。)				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)		千円	331,112	1,412,003	1,191,737	
	決 算 額 (B)		千円	199,288	843,958		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	9,372	36,340	54,340	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	3.50	3.60	3.80	
		概算人件費(C)	千円	-	-	-	
概算事業費 (B(H24はA)+C)		千円	199,288	843,958	1,191,737		

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 22年災 農地: 29箇所 施設: 28箇所 23年災 農地: 118箇所 施設: 56箇所 平成23年度まで完了箇所: 276箇所 24年度(見込)実施箇所数は、24年度予算額を23年度効率指標で除したものの (効率指標 算定式) 概算事業費/実施箇所数
	実施箇所数(活)	箇所	141	277	391	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 1箇所当たり事業費	千円/箇所	1,413	3,047	3,048	

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	被災した農地、農業用施設の早期復旧を図る。 (災害復旧工事着手率:100%)		平成23年の被災箇所数の全箇所について、年度内に復旧工事に着手し、早期復旧を図った。				b 期待どおり

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・平成16年、18・19年及び23年と大災害が発生しており、災害復旧事業への地域要望は依然として高い。 ・農地、農業用施設等の災害復旧事業は、県を経由して市町村へ補助する仕組みとなっており、県の関与を見直す余地はない。(暫定法第3条第1項第2号の規定による)	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	農地及び農業用施設の機能を早期に回復するため、災害発生直後から早急に取り組むとともに、より経済的、効果的な工法の選定に努める必要がある。				
	特記事項					